広島市食育推進スローガン・マスコットキャラクター使用承認基準

広島市食育推進スローガン及びマスコットキャラクター(商標登録第 5254105 号)((以下「スローガン等」という)を使用する場合の取り扱いに関し、次のとおり必要な事項を定める。

1 使用目的について

スローガン等は、より多くの市民に食育への関心を喚起するとともに、親しみやすい食育活動を展開するために使用する。

2 使用の承認申請等について

スローガン等の使用を希望する者は、あらかじめスローガン・マスコットキャラクター使用承認申請書(様式1)に必要な書類を添付して、広島市健康福祉局保健部健康推進課(以下「健康推進課」という。)に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときはこの限りでない。

- (1) 広島市内の学校、保育園等が、教育目的で使用する時。
- (2) 関係行政機関が食育推進又は広報の目的で使用する時。
- (3) 報道機関が、報道又は広報の目的で使用する時。
- (4) 著作権法(昭和45年法律第48号)に規定する私的使用の目的に該当する時。
- (5) その他、健康推進課がスローガン等の使用について適当と認めた時。

3 使用の承認について

健康推進課は、使用承認申請があった場合は、次の各号に該当する場合を除き、スローガン等の使用を承認する。

なお、承認は、スローガン・マスコットキャラクター使用(内容変更)承認書(様式2)をもって行う。

- (1) 「第3次広島市食育推進計画」の推進又は正しい理解の妨げとなるおそれがある時。
- (2) 特定の個人又は団体の売名に利用されるおそれがある時。
- (3) 提供する商品やサービスの品質を担保、証明するものとして利用されるおそれがある時。
- (4) スローガン等を次の4に規定する順守事項による使用をしないおそれがある時。
- (5) 特定の政治、思想又は宗教の活動に利用されるおそれがある時。
- (6) 不当な利益を得るために利用されるおそれがある時。
- (7) 法令や公序良俗に反するおそれがある時。
- (8) その他、承認することを健康推進課が不相当と認めた場合。

4 使用上の順守事項について

スローガン等を使用する者で、使用承認を受けた者は、次の各号に掲げる事項を順守しなければならない。

- (1) 承認された内容により使用し、健康推進課が指示する使用条件に従うこと。
- (2) 承認を受けたものは、これを譲渡し、又は転貸しないこと。
- (3) デザイン、色等については、別紙のマスコットキャラクター・デザインガイドに従い変更を行わないこと。また、変更を行おうとする場合は、事前に健康推進課の承認を得ること。
- (4) 原則として、物品等には「広島市食育推進会議」という表記を付すること。
- (5) 承認に係る物品等の完成品若しくはその写真を、速やかに推進会議に提出すること。

5 承認内容の変更について

使用承認を受けた者が、承認された内容を変更しようとするときは、あらかじめスローガン・マスコットキャラクター使用承認変更申請書(様式3)を健康推進課に提出し、その承認を受けなければならない。

また、変更の承認は、スローガン・マスコットキャラクター使用(内容変更)承認書(様式2)をもって行う。

6 承認の取消し等について

健康推進課は、スローガン等の使用が、この基準及び承認の内容に違反していると認めるときは、当該スローガン等の使用の承認を取り消すことができる。

この場合、使用承認を受けた者に損害が生じても、健康推進課はその責めを負わない。

また、スローガン等の使用に関するクレーム等に対し、健康推進課はその責めを負わない。

7 使用料について

スローガン等の使用料は、無料とする。

8 その他

この基準に定めるもののほか、スローガン等の使用に関し必要な事項は、健康推進課が別に定める。